

管理会計の基本 ～管理会計を実践活用するための基礎知識

■ねらい

ビジネス環境は複雑化し、変化の幅が大きくなるなかで、経営や事業の現状を把握し、適切に管理する管理会計の重要性が高まっています。管理会計は企業内部で業績管理や意思決定のために活用するもので、法的ルールではなく、企業が目的に合わせて、最も効果のある方法を採用できます。経営管理に欠かせないツールですが、実際に活用するためには、専門家から学び、基礎知識を正しく理解することが必要です。

この講座は、固定費、変動費など原価の理解、損益分岐点分析、限界利益、予算管理など実務で活用するために必要な管理会計の基本知識を、企業指導経験豊富な公認会計士が、事例を交えてわかりやすく解説します。

経営層、管理職、経営企画や経理財務部門のビジネスパーソンが主な受講対象です。

<この講座で学べること>

- ・管理会計の基本を理解することでコスト構造と利益が生まれるしくみがわかる
- ・コストダウンと利益管理の最強ツール・管理会計による経営改善の手法が理解できる
- ・豊富な事例と演習で知識の定着と実務への落とし込みイメージがつかめる

■プログラム案

◆1. 管理会計の基本的な考え方

- (1) 原価計算と管理会計の関係
- (2) 集めた財務データの使い方

【事例研究1】A社の原価の上昇の原因は？

- ・管理会計で問題点を洗い出し、フィードバックし、改善する
- (3) 管理会計の基本的な構造～管理会計の基本は分解式
原価＝単価×消費量 ～単価と消費量（数量）を分けて考える
 - (4) 管理会計のアプローチ
【事例研究2】材料費にみる単価と消費量の管理アプローチ
 - (5) 5Sの重要性
 - (6) 演習1：材料の値上げの影響を算定する～自社の原価構造を知る

◆2. 損益分岐点分析（CVP分析）を理解する

- (1) 原価とは何か
 - ・グラフと数式からみる変動費と固定費
- (2) 変動費と固定費の分解方法

【事例研究3】会計データから変動費と固定費へ分解する

(3) 損益分岐点分析の基本

【事例研究4】損益分岐点の求め方

- ・限界利益（貢献利益）の考え方
- ・損益分岐点分析の活用法

【事例研究5】利益計画に活かす・目標利益達成点売上高の計算方法

- ・変動費中心型企业と固定費中心型企业の特徴

(3) 演習2：損益分岐点分析から何が読み取れるか

◆ 3. 目標値を使った管理会計

(1) 原価計算の基本と目標値の考え方

【事例研究6】同じモノを製造しても毎期原価は変わる？

- ・エクセルで規模効果と固定費を管理する

(2) 直接原価計算の考え方

- ・事業の収益性をつかむ

【事例研究7】直接原価計算を実際にやってみる

(3) 予定原価の活用

【事例研究8】予定原価の効果

- ・実績値との差額をどのように管理するか

(4) 標準原価計算の考え方

- ・コストダウンの余地を探る～価格か数量か、原因ごとに考える

【事例研究9】標準原価計算を実際にやってみる

- ・標準原価差異の分析方法と対応法

(5) 演習3：売上が変動したときの利益を計算する

◆ 4. 管理会計の実務的活用

(1) 予算管理で活用する際のポイント

【事例研究10】予算・実績比較の3つの注意点

～原価が下がればすべてよい、とは言えない

(2) セグメント別損益計算書

【事例研究11】事業採算分析～赤字のA事業から撤退すべきか

- ・固定費を2種類に分けてみる～個別費と共通費

(3) 演習4：セグメント別損益計算書を作成する

◆ 5. まとめ

以上